

資料①

株式会社田中造園土木による 林地開発変更許可申請説明資料

令和6年4月8日（月）
唐津市相知町黒岩地内

令和6年度 佐賀県森林審議会 第1回森林保全部会 議事録

○ 審議事項

- ①林地開発の変更許可 (株式会社 田中造園土木)
- ②林地開発の変更許可 (協立産業 株式会社)

○ 審 議

日時 令和6年4月8日(月) 14:00~17:25

- 場所 ①唐津市相知町黒岩字二反田 158 番ほか 1 大字 1 字 20 筆
②伊万里市木須町字大谷 1518 番外 2 字 33 筆

本日開催しました令和6年度佐賀県森林審議会第1回森林保全部会における意見については、別紙のとおりです。

令和 6 年 4 月 8 日

佐賀県森林審議会森林保全部会

部会長 大串浩一郎
委員 猪俣明久
委員 杉原豊喜
委員 藤村英徳

令和6年度 佐賀県森林審議会 第1回森林保全部会 議事録

令和6年4月8日

<株式会社田中造園土木>

○資料説明及び現地調査時に出た質問・意見（東側エリアから調査）

- ・ 東側沈砂池の流域図において、近隣にため池がありますが、事業区域内の水がそのため池へ流れ込むのか。
→ため池に入らず、近くの用水路に流れます。

- ・ 切土量が多いがどういったものに利用するのか。
→ほとんどが製品（建設資材等）となります。かなり山を切ることになるが安全勾配でカットするため問題ありません。

- ・ 計画変更前と変更後の1号沈殿池（東側）の大きさは同じなのか。
→大きくなります。

- ・ 市道の側溝を改良する箇所はどこか。
→（現位置により）ここから約200m下流を改良します。現行の水路規格が250であり排水能力が不足するため、U360に付け替えを行います。

- ・ 農地造成はどう考えているのか。
→最終的な跡地利用で考えています。

- ・ 事業区域内の土砂の仮置きはどうなっているのか。
→あくまでも仮置きを行った場合の最大量の計画であって、その都度出荷するので実際はそこまでならない。

- ・ 仮に大雨が降った場合でも大丈夫なのか。
→盛土高も最大2m程度と低いため安全性に問題はないと思われます。

- ・ 完了予定年月日は令和10年8月30日となっているが完了できるのか。
→今回の許可期間内での完了は困難です。林地開発の許可期限の更新が5年ごととなっており、はっきりとはわかりませんが20年程度はかかると思います。

○資料説明及び現地調査時に出た質問・意見（続き）

- ・全体の切土量は何万 m³になるのか。
→今回の申請で約 66 万 m³となります。前回から約 25 万 m³ほど増加します。
- ・沈砂池（沈殿池）の浚渫は年に何回する予定か。
→年に 4 回浚渫する計画です。
- ・土砂（真砂土）はどういった用途に使用するのか。
→一般販売やオスプレイ造成工事等への供給を予定しています。
- ・ガラ（製品にならない岩屑）はどうするのか。
→事業区域外に別途搬出します。
- ・今回の計画変更で西側の山が全て無くなってしまうのか。
→はい。東側と同じ高さになる計画です。
- ・開発後の用途は何ですか。
→畑として利用する計画です。
- ・地質は均一なのか？
→軟岩であったり、真砂土だったりします。軟岩については、長崎県で砂が採れないため破砕し新幹線などに利用されています。
- ・土石流の危険性はどうなるか。
→盛土であれば危険になると思うが切土で地山は岩であるため危険性はないと考えます。

（北側エリアへ移動）

- ・この現場から 1 日どのくらい外に運ばれていますか。
→1 日 170 台くらいだと思います。（1 台で 3、4 往復する）

- ・北側には沈殿池があるのか。
→現在は未設置です。これから作設します。

- ・掘削高はどの程度の高さまで計画されているのか。
→計画では市道の高さまで考えているが、実際はそこまで掘削しない見込み考えている。(現況高程度で考えている)

- ・ため池の堤体に影響はないのか。
→ため池から 10m程度の保全帯を設けるため影響はない。

- ・沈砂池（沈殿池）はどのくらい下がるのか。
→2 m以上掘り下げる計画です。

- ・地元からの要望等がありますか。
→特にはないが、強いて言えば災害等の安全性の確保についての意見はある。
土砂の採取にあたり、周辺の後継者がいない田んぼ（北：4 ha、東：6 ha 程度）を管理（借地）している。その代わりに山林を購入し開発を行っている。

○審議時に出た質問・意見

<株式会社田中造園土木>

【藤村委員】

- ・沈砂池（沈殿池）に溜まった土砂はどうするのか。
→後日確認します。
※4月10日に申請者へ確認した結果、もともと深く掘る計画であるため溜まるまでに時間がかかるが浚渫した土砂は一時的に仮置きし後ほど自社の残土処分場へ運ぶ計画とのこと。
- ・造成森林が計画されているが根付くのか。
→根付くまでに1ヶ月程度はかかるかと思います。

【杉原委員】

- ・造成森林には樹種の指定があるのか。
→林地開発許可の手引きにおいて、樹種の指定まではありませんが、苗高により植栽密度の目安を規定しており、当箇所ではスギ苗1メートルで、ヘクタール2000本植えて計画しています。

【大串部会長】

- ・どうせ、スギを植栽するのであればサガンスギではどうか。
→事業者へ提言してみます。
- ・審査表の左側に許可基準を記載しないと意味がないと思います。
→審査表に許可基準を記載し修正します。
- ・会議資料の13ページの流域図の凡例が消えているため、修正してください。
→会議資料の13ページについては申請者等にお願いし、修正します。

【猪島副部会長】

- ・流域の範囲がよくわからない。
→AからF地点の6カ所は東側の流域でア及びイ地点の2カ所は北側の流域となります（資料により説明）。また、どちらも最終的には松浦川へ流れる計画となります。

令和6年度 佐賀県森林審議会
第1回森林保全部会 出席者名簿

令和6年4月8日(月)

区分	氏名	所属
保全部会	大串 浩一郎	佐賀大学工学部教授
	猪島 明久	佐賀森林管理署長
	杉原 豊喜	佐賀県森林組合連合会会長
	藤村 美穂	佐賀大学農学部教授
事務局	水町 直美	佐賀県農林水産部森林整備課副課長
	中村 和司	佐賀県農林水産部森林整備課係長
	山口 晃弘	佐賀県農林水産部森林整備課技師

森林法に定める審査

審査表

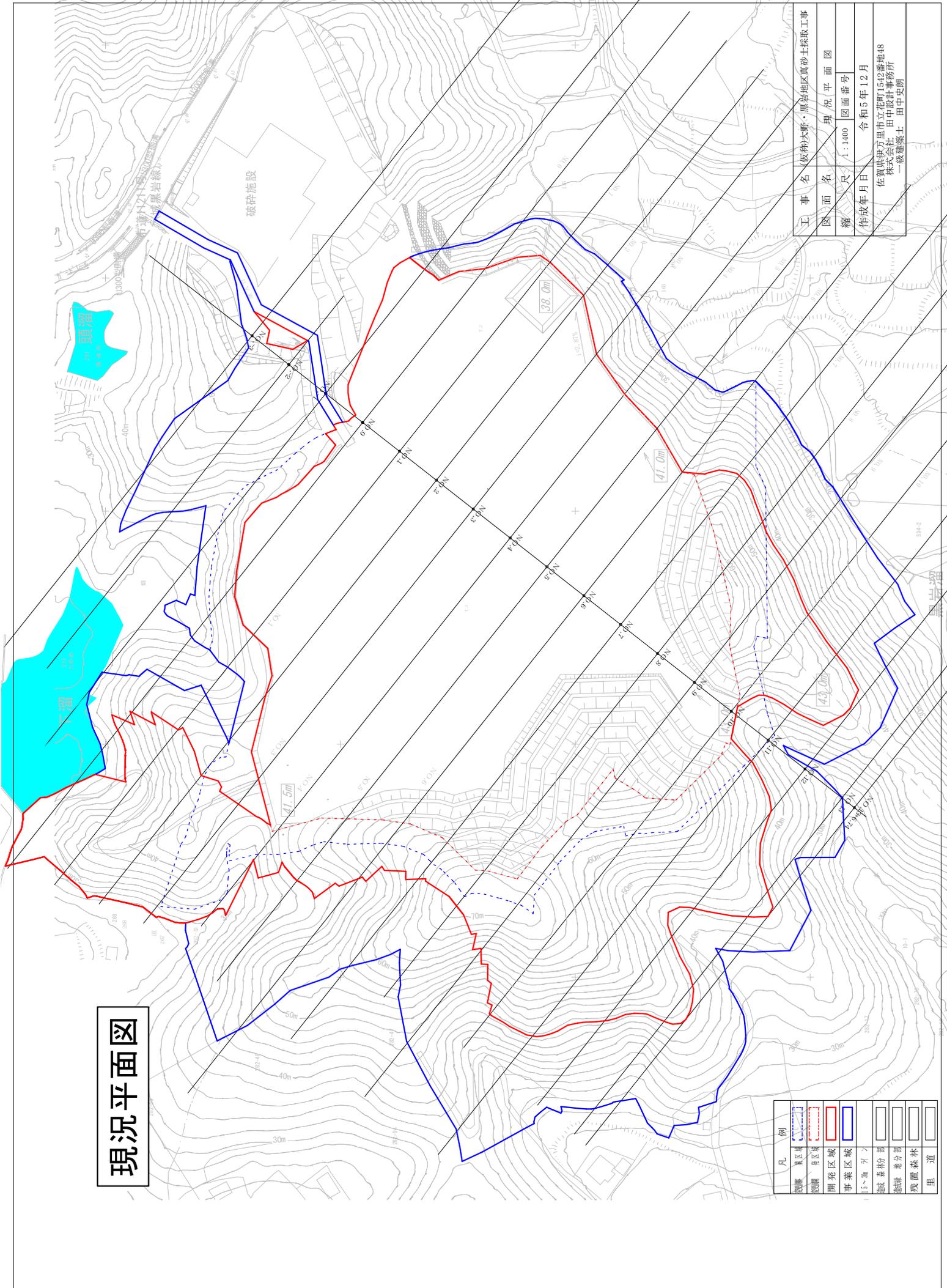
申請者	株式会社田中造園土木 代表取締役 田中 秀樹		開発の目的	土石等の採取（真砂土）及び農地造成	
開発に係る森林	唐津市相知町黒岩字二反田158番ほか1 大字1字11筆（変更前） 唐津市相知町黒岩字二反田158番ほか1 大字1字20筆（変更後）				
申請の種類	変更				
申請日	令和5年7月4日	受理日	令和5年7月4日	進達日	
現在の完了予定年月日	令和10年8月30日	変更後の完了予定年月日		令和5年7月13日	
開発の規模	区分		現在許可	増減	
	①開発に係る森林面積	4.6814ha	2.8868ha	1.7946ha	
	②地域森林計画対象森林面積	7.2143ha	4.1217ha	3.0926ha	
	③開発区域面積	6.0399ha	3.9542ha	2.0857ha	
	④事業区域面積	9.2603ha	5.1891ha	4.0712ha	
	⑤切土量	663,331m ³	412,316m ³	251,015m ³	
	⑥盛土量	18,612m ³	0m ³	18,612m ³	
権限の取得状況	同意取得済				
関係地区との協議状況	同意取得済				
隣接地権者の同意	同意取得済				
残置森林（造成森林）等の配置に関する事項	区分		今回申請	現在許可	増減
	①残置森林面積	2.5329ha	1.2349ha	1.2980ha	
	②保全帯面積	3.1696ha	1.2349ha	1.9347ha	
	③造成森林面積	0.1857ha	0.0813ha	0.1044ha	
	④対象外森林面積	0.6334ha	0.0000ha	0.6334ha	
	⑤造成緑地面積	0.5579ha	0.8195ha	-0.2616ha	
	⑥残置森林率	35.11%	29.96%	5.15%	
⑦森林率	54.24%	51.82%	2.42%		
他法令の許可可	法令名等【申請名等】				
	採石法第33条【岩石採取計画変更認可書】	許可済	時点	R5.8.10	
	法定外公共物の用途廃止【経緯書】	協議中	時点	-	
	土壌汚染対策法第4条第1項【経緯書】	協議中	時点	-	
	道路法第24条【打合簿】	申請予定	時点	-	

位置図 S=1:15000

市 津 唐



現況平面図



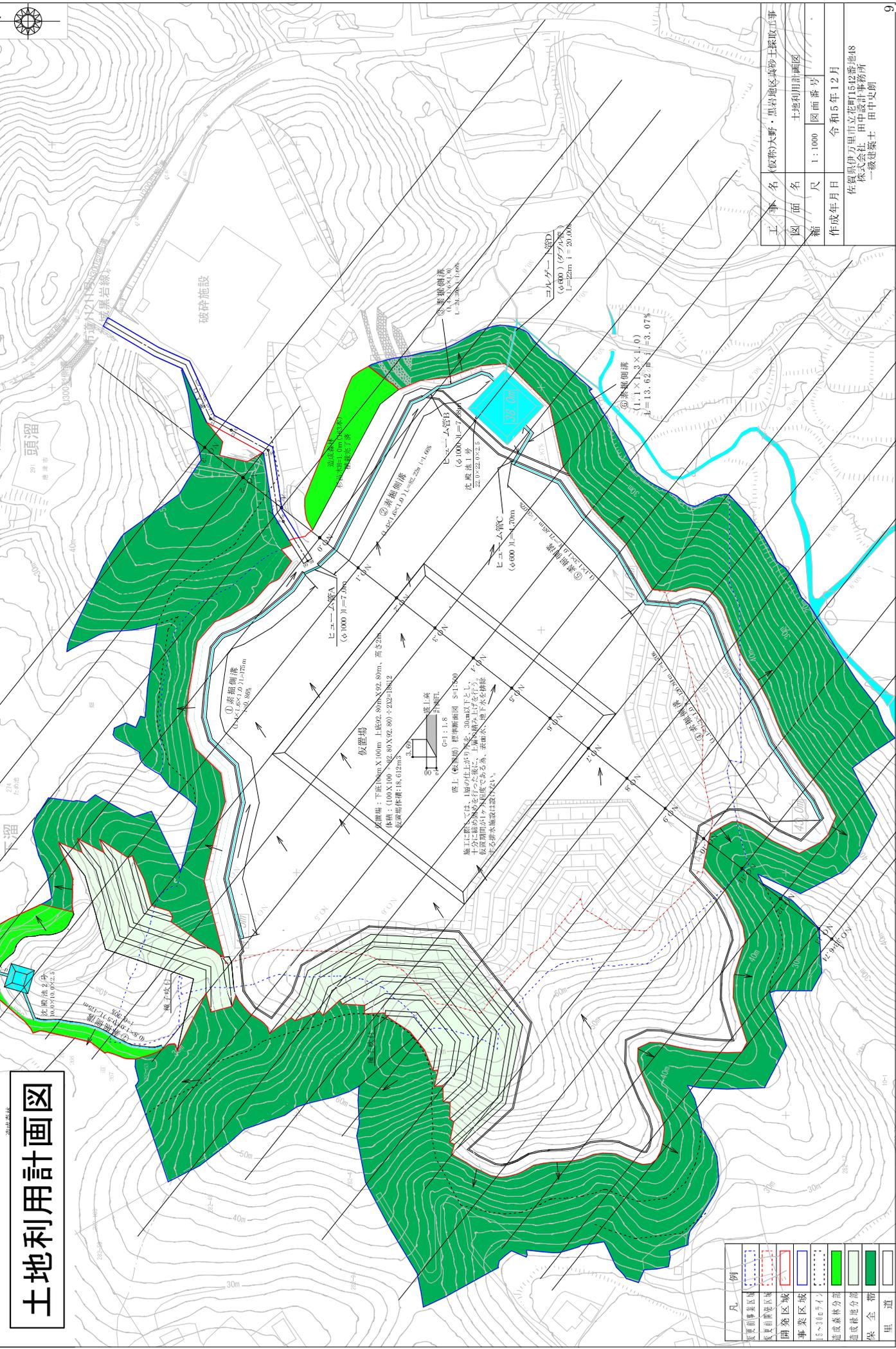
工事名	(仮称)大野・黒岩地区既成砂土採取工事		
図面名	現況平面図		
縮尺	1:1400		
図面番号			
作成年月日	令和5年12月		
作成者	佐賀県伊万里市立花町1542番地48 株式会社 田中設計事務所 一級建築士 田中史朗		

凡例	例
境界線	
現況	
圍苑区域	
事業区域	
遊戯森林分節	
遊戯森林	
里道	

所在：唐津市相知町大野・黒岩地内

NSR-550(9号一)
老NSR-600(改修)

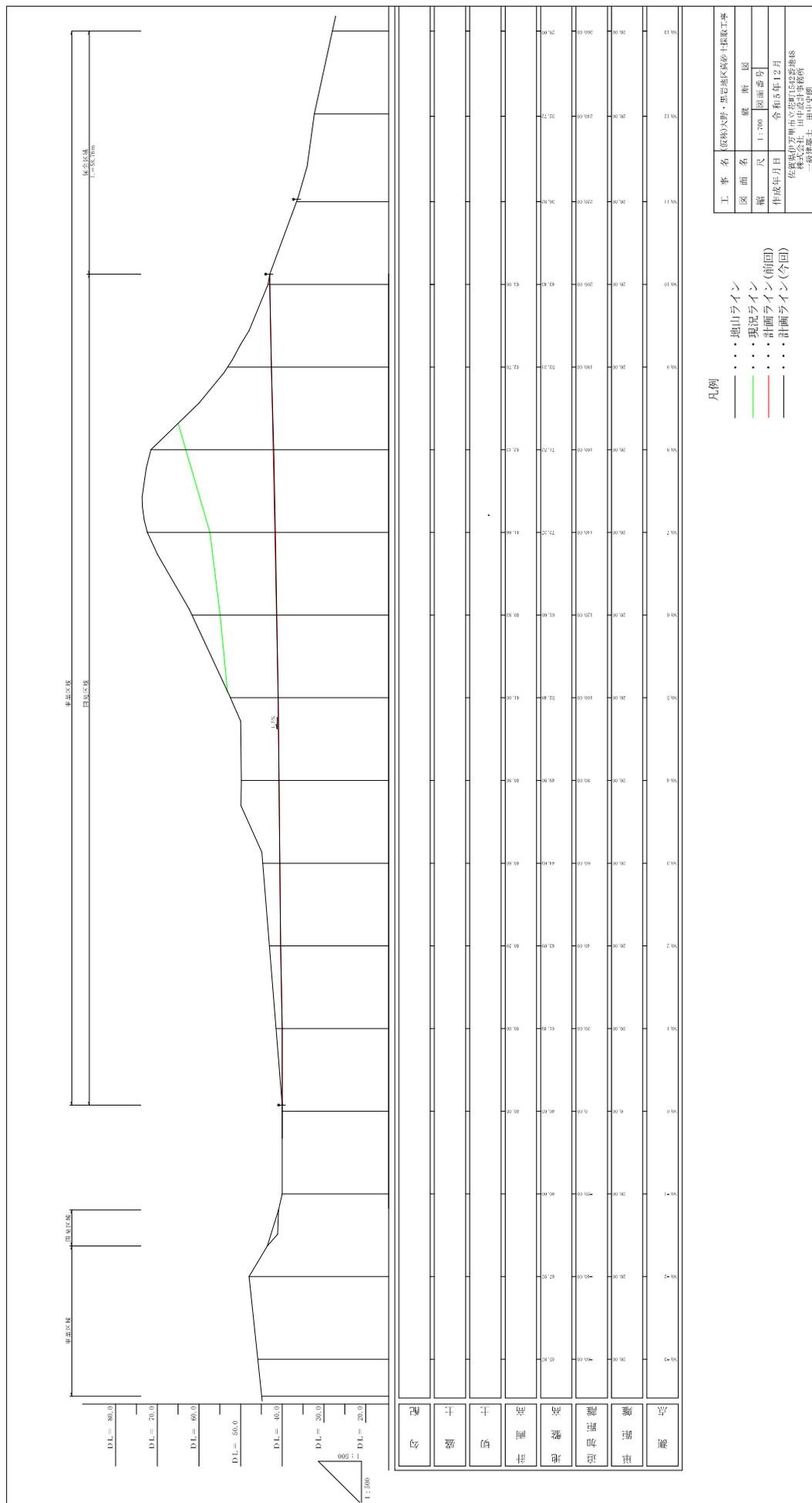
土地利用計画図



凡例	
	事業区域
	農林区域
	調整区域
	事業区域
	調整区域
	調整森林分區
	調整森林分區
	保全帯
	里道

工事名	唐津市相知町大野・黒岩地内調整工事
図面名	土地利用計画図
縮尺	1:1000
図面番号	
作成年月日	令和5年12月
佐賀県伊万里市立花町1512番地18 株式会社 田中設計事務所 一級建築士 田中又朗	

縦断面図



凡例

- 地山ライン
- 現況ライン
- 計画ライン(前回)
- 計画ライン(今回)

工事名	昭和5年 昭島地区供排水工事		
図面名	縦断面図		
縮尺	1:700 図面番号		
作成年月日	令和5年12月		
<small>在籍地方自治体番号: 昭島市15225008 一般建設士: 田山良樹</small>			